

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 144 号 2010.4.25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

私たちを変えてくれる自然の卵！

今回は皆様お馴染み、「山本さんの自然卵」についてのお話です！ 自然の卵を食べ、健康面や精神面の問題が改善した、という感謝の報告はつきることがありません。今回その一部を紹介させていただくとともに、山本さんご本人からのメッセージも頂いています！



「出産を控えた同僚に食べさせてあげて…」 江戸川区 小平昌美

会社の同僚が出産することになって、「どうしても山本さんの卵を食べさせてあげたい」と思いました。彼女と出会ったところからずっと、「自然の卵」のお話はしていました。「甘くてとてもおいしいの！」から始まり、「鶏が食べているものがチョコ自然なのよ！」とか、「黄身の色が違うのよ！」「アレルギーがあっても食べられるの！」「卵を飲ませてもらって、無事、自然分娩できた方もいらっしゃるのよ！」とか。でも大人気のその卵を購入できる機会に恵まれず、「いつかきつ！」とずっと思っていたのです。

心細そうに「昨日の健診で、これ以上太ってはダメと言われて... 食事制限しなきゃ...」と話す彼女。私は出産経験がなく、食事制限の意味がよくわかりません。でも食事制限が必要なら、食事の質を上げる必要があるのでは？ と思ったのです。そしてまっ先に思いついたのが「山本さんの卵」でした。これを食べたらきっと、健康だけではなく、心もゆったりさせてもらえるのではないかしら...。そんな期待を胸に秘めつつ、産卵数が増えてきた3月、やっと手に入れることができました。うれしくて、彼女にも「買えたよ！ 明日持ってくね！」とメールしました。彼女はそれはそれは喜んでくれ、「こんなすごい卵、どうやって食べたらいいかわからない！」とまで言っていました。彼女にお渡しできたのは金曜日。

月曜日、「おいしかったでしょ？」と聞こうと思っていたら、私からの質問を待たずに彼女から「すごいです！ 便秘気味で薬をもらって服用してたんだけど、卵を食べたら、お薬を飲まないのにスルッと出たんです！ それも1回だけじゃないんですよ！ すごいですよね？」と大興奮で話してくれました。私もすっかりうれしくなり、ホコリだらけになって、鶏小屋のお掃除をされていた... 鶏の飼料用の自然農法の小松菜の畑で、雑草取りをしながら汗をぬぐっていた、山本さんの笑顔を思い出していました。本当にありがとうございます！ 彼女は「卵のおかげで順調です」と今も言っています。そして便秘のお薬も減らせているそうです。

私が初めて自然農法のことを知ったころ、今のよういつでも豊富に自然の食べ物（お野菜や加工品）を手にはできませんでしたが、そんなころから「卵」を食べさせていたでいて、私にはとても馴染みの深い貴重な「自然の食べ物」です。先に始めてくださった自然農法実施者の方たちがいらっしゃるから、今があるのだなぁと感謝でいっぱいです。これからも、たくさんの方たちを支えていってください。



「自然卵のプリンが不登校に効果!?」 松本市 ジョリフィーユ 宮澤弥生

結婚して信州松本に住むようになりました。子供が生まれ、環境が変わっていく中、添加物だらけのお菓子が並ぶ現実に気付かされ、子供たちに安全なお菓子を食べさせたく、そのためには自分で作るしかないと思い始め、お菓子職人の父に聞きながら、見よう見真似で始めました。平成 20 年には専用の工房を持つことができ、多くの方に食べていただけるようになりました。

昨年、6年生の息子のお友達4年生Tくんは、3年から不登校気味だったようですが、4年になって最初からまったく学校に行けない状態でした。息子と私は心配で、お見舞いに山本さんの自然卵のプリンを持って行きました。「このプリ



ンは色々な力を頂いている卵のプリンだから、「君に食べさせてあげて」とお母さんにお渡ししました。数日後、Tくん本人から電話で、「プリンとっても美味しかったので、2個予約します！」とのことです。久しぶりにT君の元気な声が聞けて、とてもうれしく、「今度、プリン作ったら2個お分けするので家に取りに来て下さいね」と約束しました。

数日後、プリンが出来たので、お母さんとTくんは我が家に来られました。すると次の日、学校に行けたようなのです。新学期が始まって2週間行けなかったのが...。学校の帰り道に我が家の玄関にTくんが来ました。「すいません！ 今度プリンを4個予約お願いします」と...。学校に行けたTくんの顔を見て、思わずハグハグしてしまい、涙が出るほどうれしかったです。

Tくんはその後波があって、学校に行けたり、行けなかったり様子ですが、あれ以来幾度も、プリンだけは元気に買いに来てくれます。普通に学校行けるようになったら、大きなプリンをプレゼントするから、お祝いできるようにがんばろう！と、Tくんと約束しました。

プリンの主原料の、山本さんが生産される自然の卵の力が、彼の何かを変えたのでしょうか。数字やデータでは表せない、自然農法の不思議さを感じる感じがいっぱいです。



5ヵ月と3ヵ月の鶏

「皆様の幸せを願って！」 千葉県長生郡 生産者 山本由希彦

昨年は井戸のポンプが壊れ 150メートル下からポンプを掘り上げ、新しいポンプと交換したり、鶏小屋の屋根36メートルの錆びをとり、塗り直しをしたりして、また「新たな気持ち」で、「初心に帰ってがんばらなくてはいけない」と思わせていただきました。また、秋から冬にかけて、電気点灯による産卵の調節をしていないため、卵が非常に品薄になり、皆様に大変ご迷惑をおかけしましたが、天候不順ではありますが、春の訪れと共に産卵が増えてまいりました。

また、皆様から届けていただいている残菜や糠、大豆、初ガラ、藁まで発酵させたりして、無駄のないよう鶏に食べさせています。先日は、大原にある自然酒を造っている酒造所に、酒米糠をトラックで取りに行っていました。今年も「卵を食べてくださいる皆様が幸せになっていただけるよう、全力を尽くしていきたい」と思います。



プランターで小松菜を栽培！



葛飾区の高田勝昭さんは、自然農法の実践をしたいと思い、自宅のプランターで小松菜を育て、昨年秋の農産展に初出品しました。お母様から「人間と同じで、土も作物も、ほったらかしていると答えてくれない」と教えてもらい、朝は「おはよう」、また水やりのときは「元気に育てね」など声をかけることで、最初は間に合わないと思っていたところ、グングン成長し、農産展に無事出品することができました。「作物の立場になって考えていくことの大切さを勉強し、とても良かったです」と喜んでいました。



お知らせ

自然農法頒布会 5月20日(木) 鎌ヶ谷会場 11:00~ (売切れ次第終了)
自然農法頒布会 6月13日(日) 東中野会場 10:00~ (売切れ次第終了)
自然農法勉強会 5月26日(水) 午前の部 10:30~ 午後の部 19:00~ 別院講堂

無施肥無農薬栽培物の販売予定

5月3日 於：伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町 57 042-665-6369

きじま平自然農産：黒豆納豆、かき菜、きのこめし
飯塚農園：みそ、イチゴジャム
長柄山自然農園：卵、冷凍シイタケ よししたい農園：モチ米
中島農園：フキ、ミツバ、ウド、タケノコ、摘み菜
ジョリフィーユ：シュークリーム、マドレーヌ、カスタードプリン ほか



お問い合わせ先：編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp
TOREK活動のホームページもご覧ください。 <http://www.torek.jp>